



いじ^ゝめについて



**いじめは、法律（ほうりつ）で
きままっている
「やってはいけないこと」です。**

**子どもたちは、いじめをしては
いけません。**

ぜ^っったいに、
ゆるされません。



あいてが「いやだ」「いじめられた」と
感じたら、それは、いじめです。



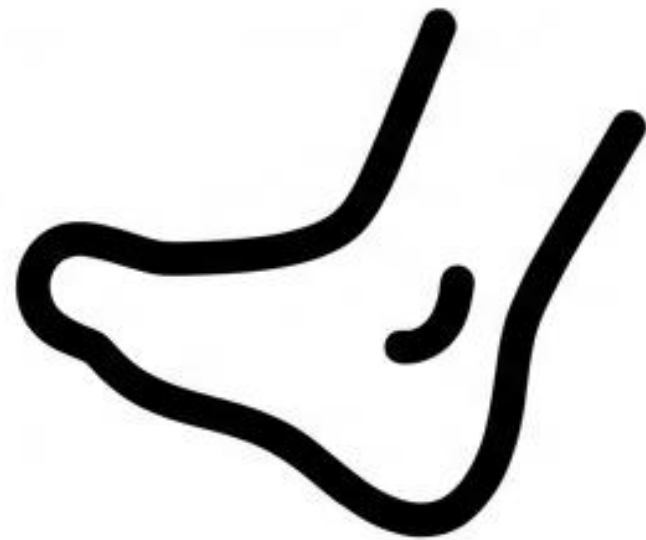
やった人が
「遊び(あそび)の
つもり」でも、
いじめです。



からだを きずつづけること



なぐる



ける



石(いし)を
なげる



なぐる
ふりをする

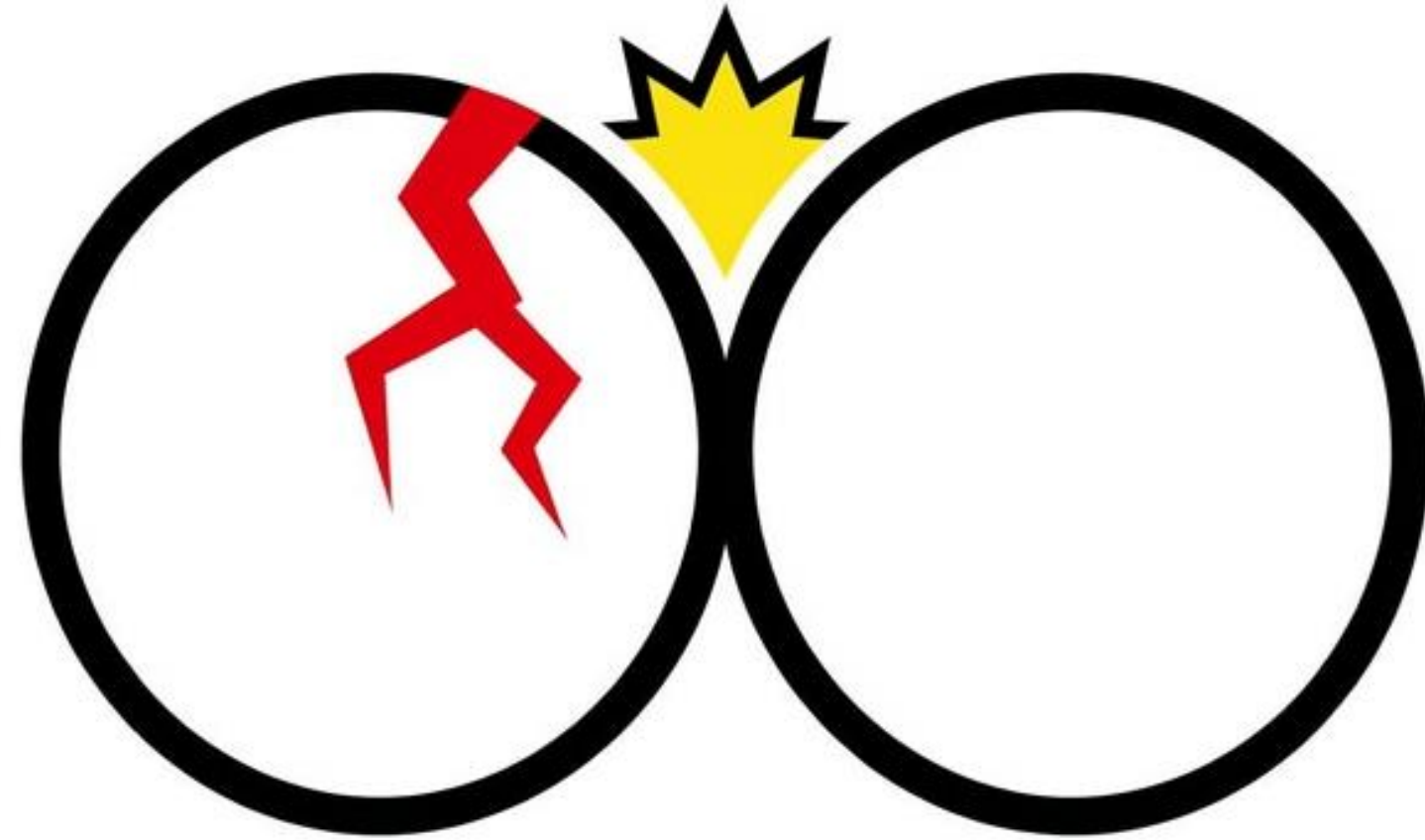
これらは、けいさつにつかまることもある、とてもわるいことです。



**「やれやれ!」と
はやしたてること**

みているだけでも、いじめです。
けがをさせていなくても、ばつをうけます。

わざとじゃなくても



ぶつかって、あいてにけがをさせてしまったら、
せきにんをとらなければいけません。

こわい ことばで おどすこと

「なぐるぞ」

「ころすぞ」

「なかまに
いれんよ」

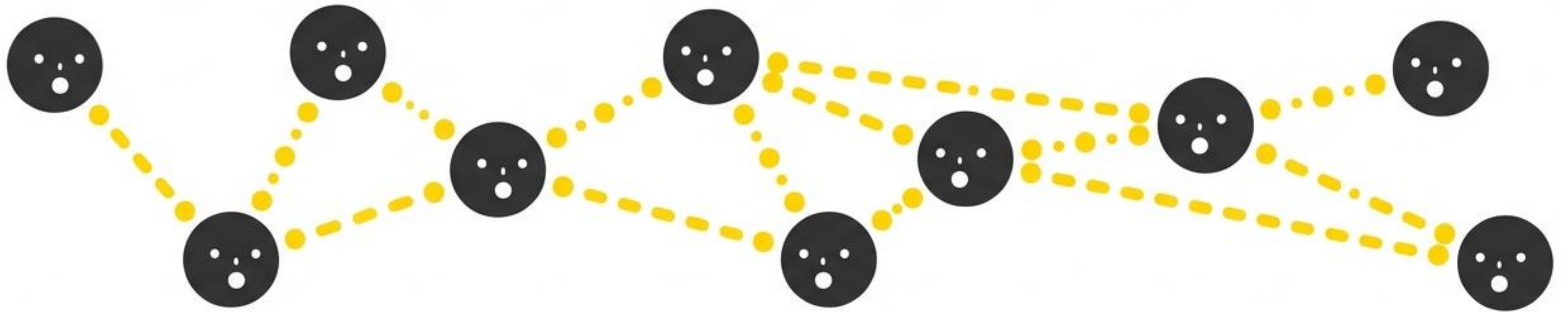
あいてを こわがらせる ことは、はんざいです。

むりやり なにかを
させること



「○○をしないと、なぐるぞ」といって、
いやがることを させては いけません。

うわさはなしを すること



ほんとうのことでも、うそでも、
人の わるぐちを いろいろな人に
いいふらすのは、 いけません。

バカにしたり、わるぐちをいうこと



「こいつ、〇〇もできんとよ。」

みんなのまえで バカにすることは、
はんざいです。

人のものを かくしたり こわしたり すること



ものを ぬすむ



ものを かくす



ものを こわす



ものを ひとりじめする

これらは 全部、法律（ほうりつ）で
決まっている「犯罪（はんざい）」です。

おとなになったら、けいさつにつかまります。
子どもでも、ぜったいに やってはいけない ルールです。





やられたら
やりかえすのはだめ？



やられたら
やりかえす……
それは、いけません。

**やりかえすと、ケンカになります。
どっちも「悪いこと」をしたことにな
ってしまいます。**



**先に やられたとしても、やりかえして
相手に ケガを させたら、あなたが
悪者になっってしまうことがあります。**



**「やりかえす」のではなく、
「自分を守る」のが
正しい ルールです。**



**カッとなったら、その場を
離れましょう。**



そして、すぐに先生や
お家の人に相談してね。



**それは「告げ口」では ありません。
「自分を守る」ための大切な 勇気です。**



トイレは あそぶ ばしょ じゃないよ！



よう
用もないのに ^{あつま} 集ったり、
おともだちを ^{こしつ} 個室に
とじこめたり しないでね。



ほんとう
本当に トイレに ^い 行きたい ^{ひと} 人が
こまって、すごく ^き いやな ^も 気持ちに
なっちゃうよ。
(それも「いじめ」になっちゃうよ)

みんなが安心できるトイレに



自分の行動によって、嫌な気持ちになる人がいないか
いつも想像してみよう。

みんなの「思いやり」の心で えがおがあふれる桜原小学校にしよう！

先生（せんせい）たちは、いじめられた人の
味方（みかた）です。



ひとりで なやまずに、いつでも
相談（そうだん）してください。

先生たちは、あなたが 安心（あんしん）して
学校に こられるように まもります。

